平成24年8月23日開会

平成24年8月23日閉会

第3回知多南部広域環境組合議会定例会会議録

知多南部広域環境組合議会

平成24年第3回知多南部広域環境組合議会定例会会議録目次

8月23日（第1号）

議事日程	1
出席議員の番号・氏名	1
説明のため出席した者の職・氏名	1
事務局職員出席者	2
開会	2
会議録署名議員の指名について	3
会期の決定について	3
諸報告について	3
報告第1号を上程	4
（報告）	4
認定第1号を上程	4
（提案説明）	5
認定第1号を採決	8
閉会	8
会議録署名議員	9

会議に付された件名

1. 会議録署名議員の指名について
2. 会期の決定について
3. 諸報告について
4. 報告第1号 平成23年度知多南部広域環境組合一般会計繰越明許費の繰越について
5. 認定第1号 平成23年度知多南部広域環境組合一般会計歳入歳出決算の認定について

平成24年8月23日（木曜日）

第3回知多南部広域環境組合議会定例会会議録
（第1号）

平成24年8月23日 午後2時00分開会

1. 議事日程（第1号）

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸報告について

日程第4 報告第1号 平成23年度知多南部広域環境組合一般会計繰越明許費の繰越について

日程第5 認定第1号 平成23年度知多南部広域環境組合一般会計歳入歳出決算の認定について

2. 出席議員は次のとおりである（16名）

1番	石川英之	2番	山本半治
3番	新美保博	4番	山内悟
5番	成田勝之	6番	相羽助宣
7番	中井保博	8番	鈴川和彦
9番	榎戸陵友	10番	鳥居恵子
11番	丸田博雅	12番	千賀荘之助
13番	島田昭夫	14番	加藤美奈子
15番	石原壽朗	16番	森田義弘

3. 欠席議員は次のとおりである（なし）

4. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（24名）

管理者	榑原純夫	副管理者	片岡憲彦
副管理者	石黒和彦	副管理者	山下治夫
副管理者	榑山芳輝	副管理者	藤本哲史
会計管理者	森昭二	事務局長	小坂和正
事業課長	谷川治	専門監	浅川邦治
事務局職員	前田克康	事務局職員	鈴木直樹
事務局職員	澤田拓	半田市環境監	折戸富和
半田市クリーンセンター所長	加藤明弘	半田市環境課長	間瀬直人

常滑市環境経済部長 都築一雄

常滑市生活環境課長 澤田忠明

南知多町厚生部長 早川哲司

南知多町環境課長 田中章介

美浜町経済環境部長 久野元嗣

美浜町環境保全課長 齋藤 博

武豊町厚生部長 小坂 延 夫

武豊町環境課長 木村孝士

5. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名（2名）

書記長 手 島

齊

書記 滝 本 勝 仁

午後2時00分 開会

議長（石川英之議員）

皆さん、こんにちは。

ただいまから、平成24年第3回知多南部広域環境組合議会定例会を開会いたします。

開会に当たりまして、管理者から挨拶の申し出がありましたので、これを許します。

管理者（榊原純夫君）

改めまして、皆さま、こんにちは。

管理者半田市長の榊原純夫でございます。

議長のお許しを頂きましたので、組合議会の開会に当たりまして一言、ご挨拶をさせていただきます。既に皆様方ご承知のとおり建設予定地での環境アセスメントによる現地調査結果などから環境面に配慮した対策の必要性が判明してきております。

そして、このことが本組合の事業スケジュールに影響を及ぼしている状況でございます。

広域の新しいごみ処理施設の供用開始の時期の遅れは、構成市町の今後のごみ処理計画にも影響を与え、また、現在稼働しております処理施設の延命化も考慮に入れなければならないところでもあります。

このような、組合が、この事業を進めていくにあたって起こりうる課題などにつきましては、適切に対応して、環境への負荷の軽減、施設建設及び管理運営コストの縮減などを目的としたごみの広域処理に向け、誠心誠意取り組んでまいり所存でございます。

議員の皆様方におかれましても格別なるご支援、ご理解をお願い申し上げます。

最後に本日の定例会では、平成23年度の決算認定議案についてご提案させていただいております。事務局から後ほど説明をさせていただきますのでよろしくご審議のうえ、認定賜りますようお願い申し上げます。簡単ではありますが、開会に当たっての挨拶とさせてい

たきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

議長（石川英之議員）

ただいまの出席議員は全員でありますので、ただちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりですので、よろしくお願い致します。

日程第1 会議録署名議員の指名について

議長（石川英之議員）

日程第1、会議録署名議員の指名についてを行います。

会議録署名議員は、会議規則第75条の規定により、榎戸陵友議員、千賀荘之助議員を指名します。

日程第2 会期の決定について

議長（石川英之議員）

日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日1日としたいと思えます。

ご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日と決定しました。

日程第3 諸報告について

議長（石川英之議員）

日程第3、諸報告についてを行います。

議案説明のため、地方自治法第121条の規定により、管理者、副管理者始め、関係職員の出席を求めましたので、ご報告します。

次に、監査委員から議長のもとに、地方自治法第235条の2第3項の規定により、平成24年4月分及び平成24年5月分の例月出納検査結果報告書が提出されましたが、お手元にお配りしたとおりですので、これをもって報告にかえます。

日程第4 報告第1号 平成23年度知多南部広域環境組合一般会計繰越明許費の繰越について

議長（石川英之議員）

日程第4 報告第1号を行います。

当局の報告を求めます。

事務局（小坂和正君）

ただいま御上程いただきました報告第1号平成23年度知多南部広域環境組合一般会計繰越明許費の繰越についてご説明いたします。

議案書の1ページをお願いいたします。

本報告は、平成23年度知多南部広域環境組合一般会計において、地方自治法第231条第1項の規定に基づき、繰越明許費の繰越をいたしましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により別紙のとおりご報告申し上げるものであります。

内容についてご説明いたします。

次のページ2ページをお願い致します。

繰越を致しましたのは2款衛生費、1項衛生費、事業名ごみ中継施設整備に伴う生活環境影響調査業務委託でありまして、144万9千円を翌年度に繰越したものです。

その理由につきましては、次のページですが、記載のとおり昨年度の事業計画に沿って施設建設のための基礎資料を整備するためには、平成23年度に事業を開始する必要があり、平成24年3月6日に契約を致しましたが、この事業の完了は年度を超えまして平成24年7月末日になるためであります。

以上でご報告を終わります。よろしくご了承いただきますようお願い申し上げます。

議長（石川英之議員）

報告は終わりました。

ただいまから、質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

ないようですので質疑を終わります。

これで本報告を終わります。

日程第5 認定第1号 平成23年度知多南部広域環境組合一般会計歳入歳出決算の認定について

議長（石川英之議員）

日程第5 認定第1号を議題とします。

当局の提案説明を求めます。

事務局（小坂和正君）

ただいま御上程いただきました認定第1号平成23年度知多南部広域環境組合一般会計歳入歳出決算の認定についてご説明いたします。

議案書の5ページをお願いします。

認定をお願い致しますのは平成23年度に係る本組合の一般会計歳入歳出決算でありまして、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査員の意見を付し、議会の認定をお願いするものであります。

別冊の2、平成23年度知多南部広域環境組合一般会計歳入歳出決算書及び3、平成23年度決算に係る主要施策の成果報告書をお手元にご用意をお願いします。

2の平成23年度知多南部広域環境組合一般会計歳入歳出決算書の3ページからの事項別明細書には款項目節の予算科目ごとの予算額、収入額、収入済額、支出済額等の明細を記載しております。

3の主要施策の成果報告書には歳入歳出の款目ごとの予算決算額と事業の成果を記載しています。

説明につきましては、3の主要施策の成果報告書をご覧いただきたいと存じます。

主要施策成果報告書の2ページをお願い致します。

2ページの一番最初の行、1、平成23年度決算について(1)総括の欄がございます。そちらの文章の下から2行目に記載致しましたとおり、平成23年度の決算につきましては、歳入決算額1億3,808万5千円、歳出決算額1億1,898万円となり、歳入歳出差引残額は1,910万5千円、その内訳は繰越明許費144万9千円、実質収支1,765万6千円となりました。

歳入歳出科目ごとの決算額は表に記載の通りでございます。

3ページをお願いします。

歳入について1款分担金及び負担金の決算額1億727万6千円は、半田市始め組合構成市町からの負担金であり、組合同規約に規定された負担割合、こちらは均等割10%人口割90%で算出し、予算通りの収入となりました。

各市町ごとの分担金は表に記載のとおりでございます。

2款国庫支出金の決算額537万5千円は、循環型社会形成推進交付金であります。

3款繰越金の決算額2,542万6千円は前年度からの繰越金でございます。

4款諸収入の決算額8千円は預金利子でございます。

続きまして4ページをお願い致します。

歳出についてご説明いたします。

1款議会費1項議会費1目議会費は予算現額126万6千円、決算額111万円、執行率87.7%でした。

本会議、議員連絡会議の開催状況は記載のとおりでございます。

5ページをお願い致します。

2款衛生費1項衛生費1目清掃総務費は、予算現額7,207万1千円、決算額6,722万1千円、執行率93.3%でした。

清掃総務費の決算額6,722万1千円のうち、主なものは組合構成市町からの派遣職員人件費負担金、組合雇用の臨時職員の賃金、組合事務所使用料等でございます。

市町ごとの派遣職員人件費負担金の内訳は5ページ中段に記載のとおりでございます。

5ページ中段以降をお願い致します。

同款同項2目ごみ処理施設建設費は、予算額6,323万5千円、決算額5,064万9千円、執行率80.1%でした。

主な事業は、広域ごみ処理施設建設の建設スケジュールに沿って実施しているものでありまして、平成23年度においては、ごみ処理施設整備管理運営事業者選定アドバイザリー業務委託、環境影響評価調査業務委託及び地下水データ資料整理業務委託等を実施いたしました。

これらの委託事業は、複数年の契約を結んでおりまして、平成23年度の実施結果を踏まえ、平成24年度以降へと引き続いて実施していくもので平成23年度におきましては、事業スケジュールに沿った予定通りの業務を実施いたしました。

6ページをお願い致します。

繰越明許費については、ごみ中継施設整備に伴う、生活環境影響調査業務委託事業を平成24年度に繰越致しました。

繰越額は144万9千円でございます。

以上で説明を終わります。よろしくご審議いただきますようお願い致します。

議長（石川英之議員）

提案説明は終わりました。

ただいまから、質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

4番（山内悟議員）

決算認定に当たりまして、今の主要施策の成果報告書を読ませていただきましたが、環境影響評価業務、2年続きでやっていって今年になって水質の方から環境基準を超えるダイオキシンが出たわけですけども、当時の古い埋立処理したごみの廃棄物を埋めたところを今後、南部広域の焼却炉を造ろうと、そこに造ろうと思えば当然その土を掘り起こす事になり、古い廃棄物の汚染されたようなものが出ることは予想できたのではないかと思うんですけども、その辺のところはどうなのでしょう。お聞きしたいと思います。

事務局（小坂和正君）

基本的にはこの処分場は、一般廃棄物の処理処分場として埋立がされていた場所でございますので、予想をと言う事は最初からはわかってはいなかったという事です。

4番（山内悟議員）

スケジュールが先ほど他の報告でもタイムスケジュールに合わせて事業を進めているわけですけども、それに合わせるために注意が不足したんじゃないかと今のご答弁を聞いて思っています。もうひとつ成果報告書の中で、この広域の取り組みでスケールメリットを生かしてコスト削減だと言う事で、コスト削減のところ非常に強調されております。

しかし、私が思うのに、今、燃やす事を中心とするごみ焼却の在り方から、ごみを分別収集してリサイクルしていくリユースしていく、リデュースしていくというヨーロッパ諸国のOECDでも、拡大生産者の責任制度を作ってごみそのものの削減をやっているわけですけども、そこのごみ削減、ごみそのものの焼却物の削減というところが非常に弱いような気がする成果報告になっていると思うんですけども、その辺のところはいかがでしょうか。

事務局（小坂和正君）

この事業は、国の循環型社会形成推進交付金という交付金を利用して、行っているものです。この循環型社会形成推進交付金を受けるためには、ごみの循環型社会をまず目指すという趣旨で国が制度を作って交付金を交付しているものですので、各市町ごとのごみ減量計画を当然国の基準に沿ったものを作成して、それを一つの組合のものとして国に申請を出しながら行っている事業ですので、その中のツールの一つとして施設の建設というものが入ってくるものでありまして、当然、一番のものは循環型社会の形成でごみ減量、特に2市3町は愛知県の中でもごみの多いところと言われておりますので、相当厳しい地域計

画という計画がございますけれども、それが24年度で一度切れまして、次25年から30年3月までの次の計画を国の認定を受けようとしているんですが、それは相当、前回よりも厳しい計画を作成して国に提出しようとしているところでございます。ですので、施設建設を主においているのは、それもありますけれども、基本的には分別減量循環型社会の形成というものに沿った計画の中に施設建設が入ってくるという計画でございます。

議長（石川英之議員）

他にありませんか。

他になしと認めます。

これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。

認定第1号について討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより採決します。

認定第1号を採決します。

本決算は、認定することに賛成の議員の挙手をお願いします。

（賛成者 挙手）

ありがとうございました。

賛成議員多数です。

よって、本決算は、認定することに決定しました。

以上で今定例会に付議されました事件の議事はすべて終了いたしました。

これにて、平成24年第3回知多南部広域環境組合議会定例会を閉会いたします。

午後2時17分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

平成24年 月 日

知多南部広域環境組合議会

議長 石川英之

会議録署名議員 榎戸陵友

会議録署名議員 千賀莊之助